

養徳寺だより

養徳寺 〒915-0824 福井県越前市武生柳町 4-33
TEL 0778-22-3889 FAX 0778-22-3859
shoujyoukai@yahoo.co.jp

第69号



●ホームページも、ぜひご覧ください。
「養徳寺だより」も見ていただけます。

養徳寺 **検索**

<令和5年度年間行事>

春季彼岸永代経	三月二十一日(火・祝)	午前十時
初参式花まつり予定	四月九日(日)	午前十時
夏季永代経	七月八日(土)	午前十時
墓詣法要	八月十一日(金・祝)	午前十時
養徳寺夏まつり	八月十四日(月)	午前十一時
秋季彼岸永代経	九月二十三日(土・祝)	午前十時
報恩講	十月二日(月)	午前十時
研修旅行	十月二十二日(日)	午前八時
除夜会	十二月三十一日(日)	午後十一時半

年頭挨拶

養徳寺住職 出雲裕樹



新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり一言御挨拶申し上げます。門信徒の皆様方におかれましては、ますますお元気で新年をお迎えのことと存じ心よりお慶び申し上げます。また旧年中は養徳寺護持のために一方ならぬご協力ご理解を賜り誠に有難うございました。心より御礼申し上げます。

先般、コロナ感染症について、5月8日から感染法上の2類相当から5類に引き下げるとの方針が政府より示されたことにより、徐々に世の中がコロナ禍からの脱却に向け動き出すことが想定されますが、高齢者や基礎疾患を持つ方は引き続き注意が必要です。

一方、昨年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻から早や1年以上が経過しましたが、今も紛争は解決することなく、連日民間人含め多くの命が失われ続けています。また、その戦争も要因の1つとされる、世界的な物価高騰は留まるところを知らず、私たちの家計を直撃する事態となっております。皆さまも大いに不安を感じられていることでしょう。

このように、私たちは常日頃より様々な不安を抱え過していますが、そんな私たちを導いてくださるのが親鸞聖人のお念仏の教えです。

「南無阿弥陀仏」のお名号は、苦しみを抱えた私たちこそを目当てとした「我に任せよ、必ず救う。安心して生きよ。」という阿弥陀さまからの呼び声であり、「決して見捨てない」と、あらゆる功德がそこには込められています。

そしてその阿弥陀さまのおはたらきをありのままに聞かせていただき、感謝とよろこびの気持ちをもって私の口から発せられるのがお念仏なのです。

本年も、お念仏申させていただけに深く感謝し、一人でも多くの方に教えを伝えられますよう努力精進してまいりたいと思っております。なお一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。 合掌

雑の会総会

鎌谷勝世

令和五年度の「雑の会」総会のみ、御堂に於いて一月十五日、出席者十三名で開催しました。議長の前で行って最初に阿弥陀様に向かって仏教婦人会綱領を拝読させて頂き、今年一年良い年でありますよう心より念じました。



その後、坊守様のご挨拶から、昨年の活動報告、決算報告、会計監査、今年度の活動計画、役員改選などの議事について可決承認されました。

今回、新年会はコロナ禍の為に中止になりましたが、研修旅行の事やコロナ感染防止に生姜牛乳が良いとの話やくじ引き等で大いに笑い、会は盛り上がり良かったと思います。

今年も会員一同協力し、お寺のお手伝いをさせて頂きたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

清浄会総会にて

片谷政広



去る一月九日、御堂での清浄会の総会を開催し、令和五年度の事業計画案や人事案など承認頂き、この度会長をさせて頂く事になりました片谷でございます。

新型コロナウイルスの感染から三年目、ウィズコロナで社会活動もようやく戻りつつある中、清浄会としても感染対策をやりながら活動してまいります。

会としては高齢化やマンネリ化など、何処の団体でも見られる問題を抱えておりますが会員の皆様「楽しかった」「参加して良かった」と感じる会にしたいと思っております。

今年も昨年同様、清浄会として養徳寺をさらに飛躍させる年にならんと願っておりますので、一人でも多くの方の参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

京都研修旅行「そうだったのか? 珍しい仏像」

尾佐清作

暑いぐらいの晴れた十月十六日、十六名のバス旅でした。珍しい仏像のある寺を三か所訪れました。羅漢像が自分のお腹を両手で大きく開き、そこにお釈迦様の顔を納めてある仏像の宇治萬福寺、「人はみんな心の中に仏を宿す」と言われており自身を見直すことを教えているそうです。

そして二つ目の亀岡穴太寺へ。明治二十九年に本堂の屋根裏から釈迦如来涅槃像が見つかり、それ以来自分の悪い箇所と涅槃像の同じ箇所を撫でると病は治ると言われ、布団が掛けられているのは祈りが通じた人たちが感謝を込めて布団を奉納したそうです。

私も撫でてみてご利益があったような気持ちになりました。この後、沢山の人で賑わう鴨川沿いの川床にて昼食を頂きました。めったにできない場所での食事はとても美味しかったです。

三つめは永観堂の「みかえり阿弥陀像」でした。禅林寺七世住持の永観が凍てつく早朝に念仏を唱えながら行をしていて、本尊の阿弥陀如来が壇から下りてきて永観を導くように共に歩き出され、阿弥陀様が「永観遅し」と慈悲に溢れた言葉を掛けられたそうです。この時のお姿が「みかえり阿弥陀像」となったそうです。この日に珍しいお像にお会いできたこと感謝です。

幹事さん方々のお蔭で楽しい旅を久しぶりに味わえましたこと、どうもありがとうございました。



ひとこと

「自宅で過す」のついでに「三田村澄江」



八十路になり緊急入院、手術(大動脈弁置換)を受けました。手術の翌朝、看護士さんに肩を叩かれて意識が戻り、「あれ?私...」状況の説明を聞き「え...」五年前の大雪の時でした。後遺症が残る可能性が大(五件位)との説明でした。

三食昼寝付きどころか医師、看護師、栄養士、家政婦付きの毎日でした。お世話してくださった方々のお蔭で無事退院する事ができました。感謝感謝です。聖典を枕元に置き朝夕お勤めをさせて頂きました。神、仏様が救い下さったのだと信じております。

昨春には庄迫骨折で入院、又二か月間、前回同様の生活でしたが、お陰様で杖を使っただけで帰ることが出来ています。

年齢には勝てない、病にも勝てないが気持ちだけは負けないようにしようと思っております。

毎日を大切に感謝し、前向きに過ごしたいと思っております。幸せな幸福者です。

こころの架

「黒板に〇」 永谷隆



ある小学一年生の初めての授業で、先生が黒板に〇を書いて、「これをノートに書きなさい」と言いました。

ほとんどの子はすぐに書き終えましたが一人の子だけがまだ一生懸命書いていました。そこで、先生が何を言っているのか見に行くと、その子はノートを真っ黒に書いていたのです。実は最初に、黒板を書いていたのです。

子供達の発想は大人とは違い、自由な発想から大人が思い付かない事をするものもあるのです。それを良い方向へ導くのが私達大人の役目ではないでしょうか。

らおせし

●雑の会会員募集
●清浄会会員募集

只今、養徳寺の門信徒の親睦会では新規会員を募集しております。寺行事のお手伝い、お経を習ったり、清掃奉仕、また会員親睦行事など。詳しくは養徳寺までお気軽にお問い合わせください。

責任総代 小林幸只
鯖江市札町 44-28

仏壇・仏具・おすず出し
北荘仏壇店
鯖江市深江町 10-4 ☎ 0778 (51) 4476

和ろうそく製造・香・沈香・線香
小川竹風堂 OGAWA
越前市元町 1-6 ☎ 0778 (22) 3192

東京海上日動代理店
(株)アシスト・タニグチ
タニグチ保険事務所
越前市南 2-2-8 ☎ 0778 (22) 2713

LPガス・灯油・給排水設備工事
株式会社 テクノ永谷
越前市国府 2丁目 12-7 ☎ 0778 (24) 1868

墓碑・建築用石材
有限会社 増谷石材本店
越前市武生柳町 6-2 ☎ 0778 (22) 1148

包丁・鎌・鍬・園芸用具・工具
刃物プラザスカミ 水上仙助商店
越前市東千福町 7-4 ☎ 0778 (22) 1524